

市老連令和6年度事業計画と予算

市老連は、今年度、設立60周年の節目の年を迎えます。そこで先人たちが築いてきたこれまでの功績に感謝するとともに、会員相互の一層の交流及び会員の加入促進をめざし、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のテーマのもと、次の事業を実施してまいります。

《事業計画》

1 設立60周年を記念する事業の実施

- (1) 設立60周年記念芸能大会の開催
(2) 設立60周年記念誌の刊行
(3) 設立60周年記念を冠した事業の開催

2 生きがいと健康づくりの推進

- (1) 生きがいと健康づくり活動
(2) フレイル予防の推進
(3) 史跡散策
(4) お花見ウォーキング(4月)
(5) 健康づくりウォーキング(11月)
(6) 七福神めぐり(2月)
(7) 健康マージャンやシニアスポーツ等遊びの要素を取り入れた行事の開催

(2) シニア・スポーツの普及

- 世代間交流スポーツ大会(6月)
グラウンド・ゴルフ大会(10月)
ポッチャ競技大会(12月)
ゴルフ区対抗団体戦指導者養成大会(3月)
ニュースポーツ器具の貸出

(3) 第36回全国健康福祉祭鳥取大会への参加(10月19日~22日)

- 3 仲間づくりの推進
(1) 会員増強の5つの取り組み
(2) 解散クラブをなくそう
(3) 会員減少に歯止めをかけよう
(4) 年間1クラブ1名増やそう
(5) クラブをPRしよう

(2) クラブ活動を地域に周知する

- 広報・声掛けの実施
(3) 町内会等との連携による会員加入の促進
(4) 会員増強に努めた学区老連や単位クラブの顕彰
(5) クラブのない町内の参加希望

(1) 機関紙の発行(年4回、全クラブ会員等へ配付)と内容の充実

- 市老連ホームページを活用した組織内外への広報
(3) クラブ活動における好事例の紹介を通じた活動の魅力度

7 広報・調査活動

- 高年齢者の日常生活を支える友愛活動「5つの活動」の推進
(1) 友愛活動班と友愛活動員による生活支援活動の推進
(2) 多様な通いの場づくりの推進
(3) 見守り支援活動の推進
(4) 健康づくり支援
(5) 情報伝達支援

4 高齢者の日常生活を支える友愛活動「5つの活動」の推進

- 新任会長研修会(7月)
東海・北陸ブロック老人クラブリーダー研修会(福井県・7月)
全国老人クラブ大会(神奈川県・11月)
女性リーダー研修会(11月)
女性リーダーの育成強化
単位クラブへの女性リーダーの設置推進
区老連で女性役員の増加
「なごやかクラブ運営事務相談室」での相談対応

者や解散したクラブ会員の近隣クラブへの入会促進
クラブ未設置学区の解消

6 社会奉仕活動等の推進

- 老人の日(9月15日)・老人週間(9月15日~21日)の取り組み
全国一斉社会奉仕の日(9月20日)の取り組み
市老連一斉社会奉仕の日(5月20日、12月20日)の取り組み
高齢者の交通安全運動・防犯・防火活動、自主防災活動等の推進

8 関係機関・関係団体との連携及び交流

- 公益財団法人全国老人クラブ連合会との連携
都道府県・指定都市老人クラブ連合会との連携
JASSくらぶ(企業退職者の会)との交流
学区連絡協議会や社会福祉協議会等との連携強化
子ども会等地域団体との交流の会(会)との交流

※事業運営にあたっての留意事項

- 新型コロナウイルス感染症防止のための新しい生活様式に基づくクラブ活動の実践

令和6年度 収支予算書

(単位:円)

Table with 3 columns: 科目, 本年度予算額, 備考. Rows include: I 一般正味財産増減の部, 1. 経常増減の部, (1) 経常収益, ① 受取入会金, ② 受取会費, ③ 受取補助金等, ④ 受取寄付金, ⑤ 受取負担金, ⑥ 雑収益, 経常収益計(A), (2) 経常費用, ① 事業費支出, ② 管理費支出, 経常費用計(B), 当期経常増減額(C)=(A)-(B), 2. 経常外増減の部, (1) 経常外収益計(D), (2) 経常外費用計(E), 当期経常外増減額(F)=(D)-(E), 当期一般正味財産増減額(G)=(C)+(F), 一般正味財産期首残高(H), 一般正味財産期末残高(I)=(G)+(H), II 正味財産期末残高.

名古屋市の予算要望結果について

茶菓子代の補助上限300円にアップ!



昨年7月、市老連会長及び副会長が代表して名古屋市役所を訪ね、市に要望したなごやかクラブ名古屋の予算要望事項について、令和6年2月の市老連理事会で市側から回答がありました。

要望①『老人クラブ活動の広報について』地域に住まいの方の中には老人クラブの活動をご存知ない方がまだまだ多くみえます。広報なごやかなど行政の広報を通じてPRをお願いしていますが6年度は加入促進啓発ポスターやチラシ作成等の予算が増額されました。

要望②『運営補助金の申請・精算報告など事務の簡素化について』会員の皆さんの声を聞きながら改善を進めておりま

ですが、6年度は補助金申請・精算報告様式の入欄を省略することも、活動必携の記載内容も分かりやすく改訂されました。

要望③『茶菓子代の補助上限アップについて』クラブ活動に伴う茶菓子代での運営補助金の上限額は1回1人について200円まででしたが、物価高騰のため、6年度から300円までとなります。

犬飼会長は「名古屋市の5年度に運営補助金の増額を図っていたとき、6年度に向けてもなごやかクラブの要望にこ対応をいただきました。会員の皆さんのご支援のおかげです。今後ともクラブ活動の一層の活性化・会員数増に向けてご協力をお願いいたします」と話しています。